

## 第32回大阪府公立学校事務研究大会概要

### 記念講演

#### ○演題

『学校改善と学校事務職員のリーダーシップ ～学校予算を通して～』

#### ○講師

SOS 子どもの村 JAPAN 子どもの村福岡 村長 足立 慎一 様

#### ○略歴

1975年に福岡市立学校事務職員として任用，事務主任，主査、主幹を経て36年間勤務，全国公立小中学校事務職員研究会 副会長 2008-2009年，第41回全国公立小中学校事務職員研究大会(福岡) 実行委員長。

「教員出身でない管理職」として2011年，福岡市立学校教頭、2014年，校長に就任し2016年定年2016年，国立独立行政法人岐阜大学教育学研究科教職大学院特任教授、現職教頭の管理職資質能力の可能性を探求する。「学校財務開発実践講座」は開講以来関わる、2021年 愛知教育大学 ガバナンスコース 非常勤講師兼務。

2022年より SOS 子どもの村 JAPAN 子どもの村福岡 村長。NPO 法人執行部として，里親コミュニティの活動のサポートや，子どものショートステイ・一時保護での預かり等に関わっている。

#### ○講演の概要

これからの学校事務職員は、いかにリーダーシップを学校現場で発揮していけるかが期待されています。すなわち「事務処理中心の業務」から，多様な人の思いを「つなぐ」マネジメント中心の業務へと展開していくということです。先人の知恵や仲間の知恵を結集すれば「学校事務職員がリーダーシップを発揮でき、学校組織を活性化させ、最終的には教育の質を上げることに貢献できる」という足立さん。その第一歩として、学校事務職員として一番とりくみ易い領域である「学校財務」をテーマに、これからの学校事務職員への期待をこめて熱く語っていただきます。

#### ○主な講演等

- |              |   |
|--------------|---|
| 2018年 7月     | 「つかさどる」への改正と学校事務職員の力量形成<br>主催 名古屋市教育センター            |
| 2019年 2月     | 学校教育法「つかさどる」への改正とこれからの学校事務職員<br>－人材育成と組織開発－ 徳島県事務研  |
| 2020年 8月     | 学校の権限拡大とこれからの学校事務 岐阜県事務研                            |
| 2021年 6月，11月 | 令和3年度 教職員等中央研修 学校財務マネジメント 第二回，第四回                   |
| 2022年 6月，7月  | 令和4年度 教職員等中央研修 学校財務マネジメント 第一回，第二回                   |
| 2022年 2月     | 学校事務職員のリーダーシップ －学校事務職員をどう育てるか－<br>福岡市学校事務職員研修会年度末総会 |

## 研究部報告

### 共同実施の機能について～他自治体の共同実施組織調査まとめ～

研究部では、2019年度より、目指すべき学校事務職員像であるトータルプロデューサーとしての役割を組織的に実現するためには、共同実施組織にどのような機能が必要であるかを具体的に検討してきました。

今回の報告では、大阪府の共同実施の機能を検討するために参考となる、他自治体の共同実施組織調査のまとめを報告します。報告にあたっては、共同実施を考える上で現在の学校事務職員の課題として検討を続けていた「標準化」「業務負担」「人材育成」「役割・権限」の四観点でまとめました。各自治体が、これらの課題にどのように共同実施を活用して対応しているかが今回の研究報告の中心テーマです。